

令和6年度 事業報告

紅麹関連製品の事案を受け、令和6年8月に機能性表示食品制度に関する食品表示基準が改正された。食品表示に対する関心がますます高まっているなかで、乳酸菌の機能性が認知され市場を確立している発酵乳・乳酸菌飲料においても、消費者からの信頼性を高めるうえで表示の適正化が求められている。

これらの状況の下、本協議会は、①公正競争規約の普及・定着 ②規約の遵守状況の調査 ③相談業務及び指導業務の強化を重点課題として以下の事業に取り組んだ。

1. 公正競争規約の普及・定着

(1) 食品表示セミナー

食品表示基準や景品表示法への理解を深め、表示の適正化を図ることを目的とした消費者庁担当官による行政セミナーを令和6年8月8日に開催し、最新の動向を紹介した。

ア. 開催方法 Zoomを使用したウェブセミナー

イ. 参加者数 184名（非会員17名含む）

ウ. 演題・講師

①「機能性表示食品の今後について」

食品表示課 保健表示室 今川 正紀 室長

②「改正景品表示法の概要」

表示対策課 小田 典靖 上席景品・表示調査官事務代理

(2) 表示勉強会

会員の表示実務担当者や表示の知識が求められる営業・マーケティング担当者を対象とし、公正競争規約及び関連法の理解の向上を図ることを目的とした「表示勉強会」を開催した。

ア. プログラム

講義：①「乳酸菌・乳酸菌飲料の表示の現状」

②「トピック事項の紹介」

理解度テスト：表示の基礎を理解してもらうための確認テスト

演習：① 市販品の表示検査

② 容器包装の表示作成

イ. 日時・場所

令和6年11月25日 北農ビル会議室（札幌）

令和6年12月6日 ホテルメルパルク熊本（熊本）

令和6年12月12日 ホテルグランドヒル市ヶ谷（東京）

令和6年12月17日 TKP新大阪ビジネスセンター（大阪）

ウ. 参加者数 札幌会場7名、熊本会場12名、東京会場36名、
大阪会場19名 計74名

※ 前年度参加者数 4会場・計63名

2. 表示の適正化

市販されている発酵乳・乳酸菌飲料の表示の適正化を図ることを目的とした「試買検査会」を令和6年11月6日、ホテルグランドヒル市ヶ谷にて開催した。

なお、検査員として、大妻女子大学の学生11名と表示検討部会委員9名が参加した。

（1）検査サンプル

全国の店舗から購入した市販品243品を収集。このうち既に検査済みの商品及び適正表示商品の一部を除いた発酵乳55品（うち非会員品23品）、乳酸菌飲料20品（うち非会員品5品）、計75品を検査サンプルとした。

（2）検査・調査の結果（別添資料参照）

ア. 規約への適合検査

規約に定める表示事項23項目について検査した結果、22品（うち非会員品17品）において不適合表示が報告された。

〔以下に報告された不適合表示の一部を挙げる〕

- ・商品名の表示と同一視野に「種類別」の表示がないもの
- ・加工原材料の原料原産地名を「○○産」と表示しているもの

- ・たんぱく質が高い旨の栄養強調表示があるにもかかわらず、その含有量が表示基準値に達していないもの
- ・生乳使用を強調しているのに生乳の使用割合の表示がないもの
- ・生乳以外の原材料を使用しているのに「生乳 100%」の表示をしたもの
- ・無果汁である商品のデザインに果実の写真を使用したもの
- ・「新鮮」「搾りたて」「自然」などの禁止語句を使用したもの
- ・香料、安定剤等の食品添加物の不使用表示が、「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン」の類型 10（過度に強調している）に該当するもの

イ. その他検査員による指摘事項

○好感が持てる表示

- ・表示の文字に色を変えた下線を用いるなど工夫があるものは読みやすい
- ・使用した果物を原材料名表示の他に一覧表で紹介しているのは親切で分かりやすい
- ・アレルギーを見やすく表示しているものは好ましい

○不親切な表示

- ・表示面積に余裕があるのに、小さな文字で表示している
- ・「たっぷり」とは、どのくらいの量なのか
- ・背景色と同系色の文字で表示されると読みづらい

（３）規約不適合表示商品への対応

不適合表示が報告された商品の製造者に対して、電話で内容を伝え、また、文書にて改善を勧めた。

3. 相談・指導事業

（１）問い合わせ対応

日常的に寄せられる、会員、非会員、その他の食品関係事業者、マスコミ、行政等からの表示に関する質問・相談に回答した。

問い合わせ件数は、133件であった。

※ 前年度 144件（前年比 92%）

(2) 「腸活」表示に関する周知

「腸活」表示について、使用する際の留意事項等を消費者庁と確認し、違反となる可能性が高い表示例や使用する際は合理的根拠を有すること等をまとめた文書を会員に周知し、「腸活」表示の適正使用を求めた。

4. 消費者庁・食品表示関係団体との連携

(1) 消費者庁との連携

ア. 行政情報の収集、会員への迅速な提供に努めた。

イ. 消費者庁表示対策課長の年頭所感、また食品表示課保健表示室長による解説文「機能性表示食品制度等の改正について」を「乳酸菌ニュース」新年号に掲載した。

(2) 食品表示関係団体との連携

(一社)全国公正取引協議会連合会が主催する行政説明会、意見交換会等に参加し、情報収集を行った。

5. 新会員の勧誘

非会員に対して食品表示セミナーの参加を呼び掛けるとともに、表示に関する相談や試買検査会で改善を求めた機会をとらえて当協議会への加入を勧めた。

なお、令和6年度においては函南東部農業協同組合が入会し、令和6年度末現在の会員数は66社となった。

以 上

別添資料

「試買検査会」結果報告

1. 検査項目

- | | |
|-----------|---|
| ① 必要な表示事項 | 種類別、無脂乳固形分等、原材料名、添加物、原料原産地名、内容量、賞味期限、保存方法、製造者（販売者）の名称・所在地、栄養成分表示、表示順序 |
| ② 特定事項の表示 | 無果汁、原産国、特定名称、菌数、生乳使用 |
| ③ その他の表示 | 栄養成分の強調表示、発酵温度、特色のある原材料、アレルギー、容器包装識別表示 |
| ④ 不当表示 | 優良誤認、有利誤認 |

2. 検査サンプル

全国の店舗から購入した市販品 243 品を収集。このうち既に検査済みの商品及び適正表示商品の一部を除いた発酵乳 55 品（うち非会員品 23 品）、乳酸菌飲料 20 品（うち非会員品 5 品）、計 75 品を検査サンプルとした。

3. 検査結果

検査サンプル 75 品中、22 品（うち非会員 17 品）に、以下の改善が求められる表示があった。

① 一括表示

- ・商品名の表示と同一視野に「種類別」の表示がないもの
- ・義務表示事項以外の項目（商品名、製造所所在地）を表示しているもの
- ・原材料名では生乳と表示しているが、商品の説明文では牛乳で作ったと表示したもの
- ・乳酸菌飲料の原材料名に「発酵乳」と表示したもの
- ・牛乳、黒糖の原料原産地名を産地表示にしているもの
- ・マルチパック品の外袋にデザイン模様があるため、パック内の個々の商品の一括表示が見つらいもの
- ・マルチパック品の内容量表示において、総量表示をしていないもの
- ・期限表示の表示場所を正しく表示していないもの

② 栄養成分表示（強調表示含む）

- ・ホエーに含まれる栄養成分を表示しているが、該当成分（たんぱく質）が高い旨の基準値を満たしていないもの
- ・栄養成分表示の脂質の量より、一括表示の乳脂肪分の値が高く整合性がないもの

③ 特定事項の表示、不当表示

- ・ 無果汁である商品において果実の写真を使用したもの
- ・ 生乳を使用している表示があるが、生乳使用割合の表示がないもの
- ・ 生乳以外の原材料を使用しているのに、「生乳 100%」と表示しているもの
- ・ 「新鮮」「搾りたて」「自然」などの文言を使用したもの
- ・ 食品添加物の不使用表示において、香料、安定剤の不使用が「食品添加物の不使用表示に関するガイドライン」の類型 10 の過度に強調された表示に該当するもの
- ・ 容器識別表示（リサイクルマーク）がないもの

などが認められた。

4. 検査員からの指摘

① 好感が持てる表示

- ・ 表示の文字に色を変えた下線を用いるなど読みやすくするための工夫があるものは、商品の特徴がよく理解できる。
- ・ 使用されている果物の写真が表示されていると、鮮やかでおいしそうな感じになる。
- ・ 原材料名の表示の他に一覧表で果物を紹介している表示があった。親切で分かりやすい。
- ・ アレルゲンを見やすく表示しているものは、好ましい。

② 不親切な表示

- ・ 発酵乳・乳酸菌飲料は、表示内容が多くて、文字が小さく読みづらいものが多いように感じる。
- ・ 「たっぷり」とは、どのくらいの量なのか分からない。
- ・ 背景色と同系色の文字で表示されると読みづらい。
- ・ 表示面積に余裕があるのに、小さな文字で表示している。

③ その他

- ・ 商品名に「サワー」の表示があり、酒類かと思った。
- ・ 「ヨーグルト菌」と表示しているが、何の菌を指すのか分かりづらい。
- ・ 常温を超えない温度とあるが、何度くらいなのか。

以 上